

平成24年度中小企業の振興と 人材の育成等に関する施策の概要



平成25年1月22日（火）

中小企業の振興と人材の育成等に関する県民会議 人材育成専門部会

1 技術の高度化、商品・サービスの高付加価値化等による競争力の強化

経営革新の促進及び新たな需要の創出

○新分野に進出する企業への支援 1/2補助: 上限600万円(最大3年間)

・地域資源ファント、農商工連携ファント事業 7,400万円(H24予算)

完熟林檎のサイダー(H22~H24): 発売後まもなく増産を決定
(H23当初6千本→増産後1万8千本、H24 2万4千本)

・農商工連携マッチングミーティング開催 820万円(H24予算)



完熟林檎のサイダー

中小企業者と農林漁業者のマッチングイベント

農商工連携による新規案件の創出を図るため、中小企業者と農林漁業者の“出会いの場”を提供 H24.12.4 開催

「売れる商品づくり」のための実践的セミナー

マッチングイベントにより生まれた新たな連携を事業化に結びつけるためのノウハウ・ポイントを伝授 H25.2.4~5 開催

1/2補助: 上限50万円(プラン策定)、400万円(事業立上げ)、200万円(事業定着)

・建設業新分野進出等サポート事業 4,600万円(H24予算)

H18~24年度
屋上緑化(コケ)事業、植物工場、
介護事業所経営・介護用品レンタル、
ひみ番屋街での飲食店(ラーメン店)経営 など計55件に補助



屋上緑化



植物工場



ひみ番屋街フードコート

○6次産業化による新商品開発への支援

新6次産業化モデル育成事業 1,000万円(H24予算)

1/2補助: 上限250万円

立山町のそばや氷見市の梅、南砺市の干柿など、地域の資源を活用した新商品の開発6件を採択



梅酒原酒
(氷見市)



さんろく
立山三六そば
(立山町の緯度「北緯36度」と
「山麓」をかけて命名)

付加価値の高い商品開発の促進

○デザインを活かした魅力的な商品開発

・デザイン相談や共同研究・開発

・累計187点選定(H14~H24)
・H23年度の総売上 約15億円

・富山プロダクツの選定

・デザイン機器の開放
・デザイン講習会の開催

・デザイン人材の育成

<デザインセンターの支援による商品化例>



箸置き(縹能作)



八尾和紙クッション
(有桂樹舎)



ソボ押し(縹ナガエ)



ベンチ(usuiworks(縹))

○ものづくり産業の振興

・ものづくり産学官協働バトンゾーン形成研究会 270万円(H24予算)

新とやまナノテク拠点創出事業 1,250万円(H24予算)

世界的ナノテク研究者交流

6/8 (一財)機械振興協会と包括的連携協定締結
8/31 とやまナノテク国際シンポジウム開催

高度ナノテク人材育成 6社13名受講

ナノテクものづくり基盤技術創成 3テーマ実施

・富山県ものづくり大賞表彰事業 236万円(H24予算)



第1回

大賞



太陽電池向けマルチウエ
ハースライサ「PV800H」
(コマツNTC株式会社)

第2回

大賞



汗・加齢臭 消臭下着 MXP
(株式会社ゴールドウィン)

第1回

優秀賞

バンコマイシン眼軟膏1%
(東亜薬品株式会社)

特別賞

エコセパレ分離・破砕機
(株式会社エムダイヤ)
ほか1社

第2回

優秀賞

アルミ製ステアリングシャフト
(アイシン軽金属株式会社)

特別賞

CKパーフェクトロック
(シーケー金属株式会社)

1-2 技術の高度化、商品・サービスの高付加価値化等による競争力の強化

産学官連携等によるものづくり技術の高度化

・新商品・新事業創出公募事業 2,450万円 (H24予算)

委託: 上限200万円

ものづくり技術の高度化、国等大型プロジェクトへの挑戦のための研究開発を支援

対象分野: バイオ、深層水、環境・エネルギー、ものづくり、航空機
次世代自動車、医薬工連携

H18～23年度に実施した研究開発計66件中、

○6件が国の大型プロジェクトに採択

3年間で最大9,750万円

- ・戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン)(経済産業省)
「橋梁鋼構造物の防錆金属溶射技術の開発」(シーケー金属株)
- 「スズ100%フレキシブル手術器の開発」(株TMC) ほか

・地域イノベーション創出研究開発事業(経済産業省) 2年間で最大1億5,000万円

- 「地域イノベーション創出研究開発事業(経済産業省)」
「メタボリック症候群改善に有用な医薬品の開発」(株廣貴堂)
- ・地球温暖化対策技術開発事業(環境省)
「アルミ廃棄物からのアルミ高効率回収技術の開発」(トナミ運輸株)

3年間で約1億4,000万円程度

- ・イノベーション実用化助成事業(NEDO)
「フッ素による土壌汚染の処理技術の開発」(株ETSジャパン)

3年間で最大3億円



スズ製手術器
(株TMC)



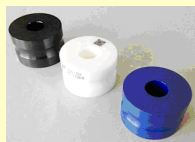
水素自動車
(トナミ運輸株)



土壌改良固化剤
(株ETSジャパン)

○10件が商品化、実用化

- ・ファインセラミックス製打錠臼
- ・加工食品「イムノフェリン」
- ・小型破砕機「クロスシュレッダー」など



打錠臼
(株ビー・エム・プロダクツ)



加工食品
(第一薬品工業株)

○23件の特許出願

新 先端技術実用化支援事業 3,500万円 (H24予算)

委託: 上限500万円、2年間

ものづくり研究開発センターの活用等により、先端技術の実用化、商品化のための困難な課題を解決する研究開発を支援

○一般枠・・・企業や大学が研究拠点

○ものづくりセンター活用枠・・・ものづくり研究開発センターの入居スペースや最先端設備を活用



発汗サーマル
マネキン



電界放出型
走査電子顕微鏡



透過型電子顕微鏡



集束イオンビーム
加工機



ナノインプリンティング
装置

- ・断熱、抗菌等の機能性繊維、衣服の開発(株エヌエス・ブレン)
 - ・生物由来樹脂の超微細プレス加工技術の開発(株リッチェル)
- など、計7件の研究開発を実施中

・イノベーション創出研究事業 1,600万円 (H24予算)

1/2補助: 上限400万円

中小企業が国等の大型プロジェクトに挑戦するための、先行的研究開発を支援

H20～23年度に実施した研究開発計10件中、

4件が国の大型プロジェクトに採択

- ・戦略的基盤技術高度化支援事業
「電子ビームによる微細溶融加工に関する研究」(株北熱)
- 「ガラス繊維を活用したLPG用FRPボンベの開発」
(北陸エステアール協同組合)
- 「高強度な木造接合部を確立する特殊ボルトの開発」
(株グランドワークス) ほか



製剤成型型
(株北熱)



FRPボンベ
(北陸エステアール
協同組合)

2 成長発展が期待される新たな産業の創出

創業及び新事業創出の促進

○起業、新分野進出をめざす県民・企業を支援

・**とやま起業未来塾事業<H17創設>** 1,955万円(H24予算)

H23までの修了生176人(地域づくりコース除く)のうち、
122人が創業等 **創業者率69.3%**

・**トライアル発注制度による販路開拓支援** 200万円(H24予算)

H17~H23の県購入実績 4,000万円



サン・ファイン、ノンスリップガラス
(意匠ガラス、四季防災館で採用)



タペストリー・ディスプレイ



おりん 優凜シリーズ

・創業者に対する助成 1,000万円(H24予算)

【助成率】1/2

【上限額】100万円(卸・小売業等) 200万円(製造・建設業)

・創業者に対する融資

【上限】3,000万円【利率】1.45%【期間】設備7年、運転5年

「とやま中小企業チャレンジファンド」の創設

・「富山県中小企業の振興と人材の育成等に関する基本条例」において、**地域金融機関等の役割を明記**

・条例制定に併せ、その趣旨に沿って、地域金融機関と一体となって
中小企業を支援するツールとして**150億円のファンドを創設**

【ファンド総額】150億円(県内金融機関120億円、県30億円)

【運用期間】10年間 【運用益】年1億円程度

【助成事業】**新技術・新商品の開発、販路開拓等へ助成**
(詳細は検討中)

新たな成長産業への参入支援

○次世代自動車 ネットワーク会員:89機関(H24.12現在)

・**先端技術や市場に関する最新技術セミナーの開催
大手自動車関連企業との技術交流会**
866万円(H24予算)



(出典:三菱航空機機)

○航空機 交流会会員:95企業・団体(H24.12現在)

・**国際航空宇宙展への出展などの販路開拓支援** 629万円(H24予算)

・品質マネジメント規格認証取得補助 200万円(H24予算)
(JISQ9100)【補助率】1/3【上限額】50万円(取得した場合100万円)

県内企業13社

県内中小企業2社が今年度中に認証取得予定

○環境・エネルギー

・**小水力発電技術開発促進モデル事業** 430万円(H24予算)

○医薬バイオ

・**ほくりく健康創造クラスター事業の推進** 9,118万円(H24予算)

世界一速い網羅的な抗体探索技術などを開発
健康診断のためのアミノ酸定量システムの開発
(短時間での総合的な健康診断を目指す)

仏ビバリス社が富山で
事業展開(H23.4~)

新 ERATO「浅野酵素活性分子プロジェクト」 4億3,694万円(H24予算)

酵素を用いる有用物質生産

(化学工業分野での石油由来物質の使用量減少を目指す)

研究費最大12億円

○医薬工連携 ネットワーク会員:118機関、210名(H24.12現在)

・医療現場のニーズと企業のシーズとのマッチング 500万円(H24予算)

・国の大型プロジェクト(サホイン等)の採択2件
・医療機器等分野への新規参入3社

・シンポジウム、部会、技術・安全性等の講習会 700万円(H24予算)

○ロボット ネットワーク会員:44機関、114名(H24.12現在)

・**ロボット展への出展および研究開発支援** 735万円(H24予算)

・とやまロボット技術研究ネットワークでの技術情報提供 70万円(H24予算)

・6軸力覚センサの商品化(全国シェア1位(世界第2位))
・ゴム製触覚センサの商品化

○医薬品開発

新 ワクチン用の効果増強剤の開発研究 2,400万円(H24予算)

県薬事研究所と国内大手企業との共同研究

2-2 ものづくり研究開発センターの概要

産業の空洞化の防止

富山県ものづくり研究開発センター



企業スペース(10室)
プロジェクトスペース(4室)
(東京都の企業(3社)なども入居し満室)

新たな研究開発の取組み

- ❖ 超軽量マグネシウムホイールの開発
- ❖ 環境に優しい低コストICタグの開発
- ❖ 次世代スマートフォン用低コスト小型電子部品の開発

【26の最先端設備】 東京、埼玉などの首都圏をはじめ全国各地の企業も利用



(10m法電波暗室)



(超精密切削加工機)



(エレクトロスピニング装置)

- ・ ナノテクものづくり基盤技術創成事業
- ・ 世界的ナノテク研究者交流事業

国内外の研究者を交え、研究会やシンポジウム

- ・ 高度ナノテク人材育成事業

センターの最先端設備を活用した課題解決型の研修

- ・ ものづくり産学官協働パトゾーン形成研究会

- ・ 先端ものづくり技術人材育成事業 大学生・高専生も対象

- ・ 長期インターンシップの受入

H24年度
2大学4名

H24.8/31 サンフォルテ
「とやまナノテク国際シンポジウム」173名
(フ라운ホーファー、東北大など)

H24年度
「センサ材料の高度化」など 6社13名

H24年度
5分野12ワーキンググループ

研究開発への支援

■ 国の大型プロジェクト事業

戦略的基盤技術高度化支援事業(3年間)

(委託 1年目:4,500万円、2年目:3,000万円、3年目:2,250万円)

挑戦

■ 県の支援制度

2年間で1,000万円

- ・ 先端技術実用化支援事業 (委託:上限500万円、2年間)

「生物由来樹脂の超微細プレス加工技術の開発」(ナノテック)など7テーマ予定

- ・ 新商品・新事業創出公募事業 (委託:上限200万円)

採択件数の拡充(10件→12件)

- ・ イノベーション創出研究事業 (1/2補助:上限400万円)

採択件数の拡充(3件→4件)

- ・ 中小企業自立化支援事業 (1/2補助:上限200万円)

ものづくり研究開発センターを活用した事業化製品例

～ 開発支援棟入居企業 ～



6軸力覚センサ
(株式会社ワコーテック)

電波暗室棟
などを利用



ゴム製触覚センサ
(株式会社オーギャ)

UV表面加工装置
などを利用



摩擦攪拌接合(FSW)用工具
(株式会社北熱)

摩擦攪拌接合装置
などを利用

2-3 企業立地の促進による新たな産業の集積

最近の主な企業立地

○パナソニック(株)デバイス社

- ・魚津工場(システムLSI H17.10稼動 約1,300億円)
- ・砺波工場(イメージセンサー 約940億円)

○日本ゼオン(株)(氷見市、高岡市)

- ・液晶ディスプレイ用光学フィルム製造工場 } H19~23
- ・3Dテレビ等の光学フィルム製造ライン等 } 約180億円

○コマツキャスト(株)(氷見市 H22.5竣工)

- ・エンジン用鋳鉄部品等工場 約80億円

○三菱ふそうバス製造(株)(富山市 H22.6稼動)

- ・小型バス部門を富山へ移管

○日本電工(株)(高岡市 H23.2竣工)

- ・リチウムイオン電池工場 約40億円

○第一ファインケミカル(株)(高岡市 H23.3竣工)

- ・トラネキサム酸製造工場 約50億円

○アステラスファーマテック(株)(旧 アステラス富山(株))

- ・発酵技術研究棟 約55億円(富山市興人町H23.3竣工)

○コマツNTC(株)(南砺市 H23.5稼動)

- ・太陽光発電ウェハー製造装置 約18億円

○日医工(株)(滑川市)

- ・新製剤棟(ペンタゴン棟) 約73億円(H22.4稼動)
- ・グローバル開発品質管理センター 約25億円(H23.12竣工)

○(株)プレステージ・インターナショナル

(射水市 H26.4 着工 H27.2 稼動予定)

- ・コールセンター約30億円(新規雇用 約1,500名予定)

立地企業による雇用創出などの動き

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
雇用創出数	1,197人	1,203人	1,003人	639人	435人	520人	242人
企業立地件数	32件	36件	38件	33件	16件	14件	13件
面積	41ha	58ha	48ha	30ha	14ha	29ha	10ha

富山県企業立地促進計画(国の同意全国第1号)

- ・設備投資減税(特別償却の上乗せ)
- ・緑地率の緩和(例:20%→15%又は10%)
- ・不動産取得税、固定資産税の免除

IT、薬、機械金属、
健康生活

承認状況(平成21年9月末現在)

	全国	富山県
件数	607件	33件 (5.44%)
総投資額	3兆119億円	1,758億円 (5.84%)

2位

北陸新幹線の開業が
大きな誘致効果に!

平成24年12月末現在
件数: 72件
総投資額: 2,446億円

3 販路開拓に関する事業環境の整備(国内)

商談会・見本市の開催、出展助成

新 首都圏等商談会開催事業 1,361万円(H24予算)

首都圏、大阪、名古屋等での事前マッチングによる商談会開催
機械・金属、食品分野



商談成約 82件
2億6,500万円(H23実績)

※県内企業東京のデパートでの
直営店出店



・ 販路開拓総合助成事業 250万円(H24予算)

見本市、商談会出展に関する助成

1/3補助
上限25万円(国内)

国内出展での商談成約 14社
1億8,146万円(H23実績)

新 販路開拓サポーターによる支援 1,720万円(H24予算)

専任OBを活用した首都圏等でのビジネスマッチング

商談成約 32件
1億1,080万円(H23実績)

新 ネットビジネス参入促進事業 983万円(H24予算)

- ・60事業者参加。
- ・ネットビジネスセミナー(5回)や巡回指導(4回)を実施。
- ・楽天市場内でWEB物産展開催(11/1~30)



販路開拓支援

○新分野に進出する企業への支援

- ・「明日のとやまブランド」育成支援事業 500万円(H24予算)
新商品開発や販路開拓等を支援

H22~24の3年間で
13品目17事業者選定



・富山プロダクツの選定 200万円(H24予算)

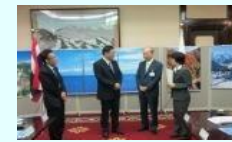
- ・累計187点選定(H14~H24)
- ・H23年度の総売上 約15億円



・越中富山お土産プロジェクト 1,407万円(H24予算)

○創業者の支援

- ・トライアル発注商品 H17~H23の県購入実績 4,000万円



○6次産業化による新商品開発への支援

- 新 6次産業化モデル育成事業 1,000万円(H24予算)

1/2補助:上限250万円

立山町のそばや氷見市の梅、南砺市の干柿など、地域の資源を活用した
新商品の開発6件を採択



梅酒原酒
(氷見市)



さんろく
立山三六そば
(立山町の緯度「北緯36度」と
「山麓」をかけて命名)

3-2 販路開拓に関する事業環境の整備(海外)

海外における販路開拓活動の促進

新 富山県ものづくり総合見本市2012の開催 9,643万円(H24予算)

9月27日(木)~29日(土)富山市で3日間開催。
直前に中国企業58社の出展とりやめがあるも、国内海外から前回は上回る372の企業・団体が出展

タイ・台湾・インドなどから初出展

商談成約額 H24:約50億円(見込)
商談件数 H24:1,541件(前回は50%増加)



新「とやまものづくりパーク」海外展開サポート事業 450万円(H24予算)

・海外の工業団地等を活用した「とやまものづくりパーク」への拠点設置等をバックアップする体制を整備

H24. 4.26 ジェトロと自治体初の業務協力の覚書締結
H24.10 適地選定のためのFS調査の実施



海外販路開拓サポートデスク事業 950万円(H24予算)

・海外経験の少ない県内中小企業等の海外販路開拓を総合的に支援

相談件数 H23:132件 H24:141件(12月末時点)



9月補正 富山県ビジネスサポートデスク事業(台北・バンコク) 600万円(H24予算)

・海外販路開拓サポートデスク(新世紀産業機構内)のみでは対応が困難な、現地での個別具体的なニーズに対応。

H24.12.14 バンコクビジネスサポートデスク開所式
H25. 1. 8 台北ビジネスサポートデスク開所式



販路開拓総合助成事業 750万円(H24予算 海外分)

・見本市、商談会出展に関する助成

海外出展での商談成約 7社 2,675万円(H23実績) 1/3補助 上限50万円

経済交流の促進、物流の活性化

新 台湾・タイ・インドとの経済交流の推進 2,679万円(H24予算)

・台湾経済訪問団の派遣(H24.5)
ものづくりセミナーの開催(商談件数 34件)、現地進出県内企業訪問等

・タイ投資セミナーの開催(H24.7)

・タイ・インド経済訪問団の派遣(H24.12)
タイ工業省、インド商工省、カルナー・効州への訪問



新 新規物流ルートの開拓 2,652万円(H24予算)

総合的拠点港の選定を境に、航路拡充が進展

H24.8~ ウラジオストク便:月2便→月6便(全国最多)

ロシア極東・韓国航路就航

H24.9~ 上海便:週1便→週2便 中国航路の改編

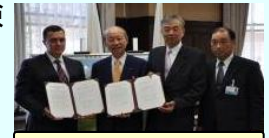
H24.10~ ロシア極東RORO船航路就航:月5便(全国唯一)

H24.11~ 上海便:週2便→週3便 中国・韓国航路就航

・ロシア極東港向けRORO船定期化運航実験

7~8月の1ヶ月間、月5便(6日間隔)の運航実験を実施

定期航路の開設(H24.10~、月5便)



・東南アジア向け上海トランシップ輸送活性化運航実験

・物流コスト削減などを実証
・参加企業からの継続利用を確認(利用検討を含む)

新 伏木富山港の拠点化支援 2,495万円(H24予算)

・新たに、シフト・新規貨物に対する支援拡充

荷主企業奨励金 15件、897万円(H23実績)
船社助成金 9件、1,651万円(H23実績)

4 経営の安定及び経営基盤の強化

中小企業支援体制の強化

- 相談から支援までの総合的な支援体制の整備
 - ・ 商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の運営支援
13億5,541万円(H24予算)

商工会、商工会議所(H23実績)

- ・ 経営指導員 巡回指導 39,999件、窓口指導20,746件
- ・ 講習会等 集団指導 7,010件、個別指導 5,390件

中小企業団体中央会(H23実績)

- ・ 組合相談窓口受付 1,762件
- ・ 実地指導件数 1,318件

- ・ 県中小企業支援センターの運営支援 7,991万円(H24予算)

- ・ 専門家派遣事業(H23実績) 計 755件
- ・ 窓口相談事業(H23実績) 計1,390件

- ・ 下請取引あっせん(H23実績)
成約件数: 55件、成約金額:5,564万円

資金供給の円滑化

資金繰り円滑化

- 経済変動対策緊急融資 金融支援のため取扱期間を1年延長

【利率】年1.65%→1.45%【保証料率】年0.8%→0.5%

融資枠 当初予算280億円 + 11月補正 20億円 ⇒ 300億円

- 緊急経営改善資金(借換資金)

融資枠 当初予算100億円 + 9月補正 50億円 ⇒ 150億円

H23融資実績 緊急融資 3,171件 318億円
借換資金 998件 120億円

経済活性化支援

新 新成長産業支援資金 対象:先端ものづくり分野等

新 ブランド力向上支援枠 対象:明日の富山ブランド、地域資源等

9月補正 再生可能エネルギー利用促進資金 対象:太陽光・小水力発電等

9月補正 新幹線開業対策枠 対象:県外客誘客に向けた店舗改装等

受注機会の増大

- トライアル発注制度による販路開拓支援 200万円(H24予算)

H17～H23の県購入実績 4,000万円
土NO袋、意匠ガラス、タペストリー・ディスプレイなど



- 発注工事における取組み

- ・ 国直轄事業、北陸新幹線工事における県内受注機会の確保等の要請

<受注実績> 国直轄事業:C,Dランク100%(H23)
新幹線土木工事:県内企業を含むJVの受注97%(H13～H21)

- 拡 下請契約における県内企業優先選定
地場産品優先使用の取組み強化(H24.4～)

県内企業・地場産品使用の工事件数の割合(H24.9.30現在):88%

- 物品調達のうち約9割を県内事業所に発注(H23本庁10万円超)

下請取引の適正化

- 県発注工事における取組み

- ・ 調査基準価格の引上げ、失格基準の導入による極端な低入札の排除

<低入札の発生状況>

H22:132件(8.8%) H23:123件(8.4%) H24上:41件(4.7%)

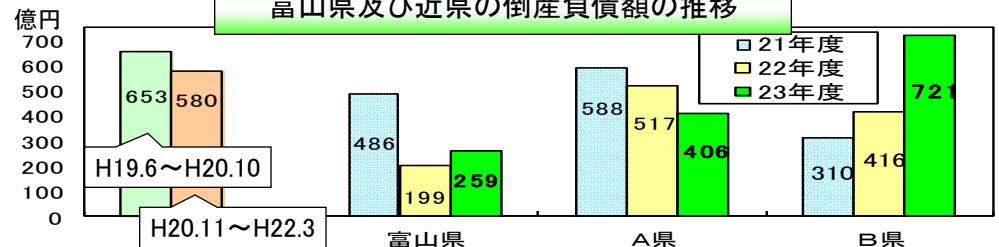
- 新 入札参加制限制度の導入(H24.7.30～)

工事成績が一定の基準に満たない企業が、低入札により工事を落札した場合は、その後6ヶ月は再度の低入札を無効

<入札参加制限企業>
15社(H25.1.10現在)

- 下請法、下請相談窓口の周知PR

富山県及び近県の倒産負債額の推移



5 商業・サービス業の振興、まちづくり等による地域の活性化

商業・サービス事業者の経営革新の促進

○経済的社会的環境の変化に対応した戦略的な取組の支援

新 ネットビジネス参入促進事業 983万円(H24予算)

- ・60事業者参加。
- ・ネットビジネスセミナー(5回)や巡回指導(4回)を実施。
- ・楽天市場内でWEB物産展開催(11/1~30)



(商品イメージ)

○顧客の期待等に応える事業展開の支援

新 まちの逸品ブラッシュアップ事業 1,600万円(H24予算)
箱菓子、スイーツ、工芸品15商品を選定し、商品改良

- ・**まちの逸品チャレンジ支援事業** 450万円 9月補正
 - ・**まちの逸品PRキャンペーン事業** 150万円 11月補正
 - ・**外国人観光客利便性向上事業** 600万円 9月補正
- 外国人観光客受入に係る研修会開催(H25.2.14、15)



伝統産業など地域に根ざした産業の振興

○伝統的工芸品の販路開拓支援

・**富山県伝統的工芸品展の開催** 92万円(H24予算)

伝統的工芸品 70品の展示、実演 及び
製作体験の実施(参加者242名)(H24.11月)



・**販路開拓事業**(地域産業活性化事業の一部) 1,000万円(H24予算)
見本市(東京国際ナショナルギフトショー等)出展や展示会開催への支援

1/2補助:上限300万円

○後継者育成への支援

・**とやまブランド伝統工芸人材育成事業(H21~23)**

30事業所において38名が正規雇用



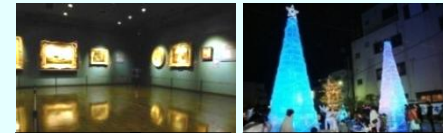
伝統的工芸品	高岡銅器	井波彫刻	高岡漆器	庄川挽物木地	越中和紙
雇用事業所数	18社	4社	5社	1社	2社
正規雇用者数	24名	4名	6名	1名	3名

地域の特徴を活かしたまちづくりの促進

○まちの賑わいづくりの推進

・**認定中心市街地支援事業** 2,500万円(H24予算)

「ギャラリー・ミレー」整備、
「クリスマスペットボトルアート in TAKAOKA」開催 等



ギャラリー・ミレー

クリスマスペットボトルアート in TAKAOKA

○商店街の活性化支援

・**がんばる商店街支援事業** 2,500万円(H24予算)

ポイントレシートを活用した「レシートdeサポート」事業(南砺市)
WEB物産展開催による販路拡大(高岡市)
新湊大橋開通時に商店街ツアー(射水市)
ポイントカードシステム導入(富山市)

消費者がポスト投函するポイントレシートに応じ、スポーツ少年団などの子育て活動に支援

新 商店街活性化サポート事業 3,900万円(H24予算)

推進員配置により新商品開発や販路開拓等を支援

首都圏物産展で活用

土産100選を選定・ガイドブックを作成(高岡市)
地元産の野菜等を加工・商品化、販売(富山市)

「バターナッツ 愛ス」
「卵の花茶ん」

・**とやまの次世代商人発掘塾事業** 521万円(H24予算)

県内若手事業者18名を対象に、リーダー養成塾を実施



惣菜店・カフェ「藤吉」

住民ニーズに基づき惣菜店・カフェ「藤吉」開業(魚津市)
商店街活性化計画策定準備(魚津市)
市町村を跨いだ「まちコン」実施(南砺市・氷見市)

・**商店街繁盛店づくりモデル事業** 957万円(H24予算)

魅力ある個店づくりのためのノウハウ等実践的な研修実施

8商店街32店舗が参加
オリジナル商品のディスプレイ方法変更により
売上増(南砺市)
既存店舗内にキャラクター等を活用したギャラリー
& ショップのコーナーを設置(氷見市)



氷見市商店街での
臨店研修

5-2 商業・サービス業の振興、まちづくり等による地域の活性化

市街地再開発事業等の促進

西町周辺地区

富山駅前地区

**市街地再開発事業
優良建築物等整備事業**

総事業費486億円(①~⑦)
補助率 国 1/3~1.2/3
 県・市 1/6~1.2/6
県補助額 27億円(H14~H24)

**中心市街地への支援
(ソフト事業：H20~24)**

街なか感謝デー開催事業
エコリンク事業
てるてる亭ほくほく通り整備事業
賑わい交流館(フォルツァ総曲輪)
ギャラリー・ミレー整備事業等

総事業費488百万円
県補助額 79百万円

②堤町通り一丁目地区
H19.2完成 **優建**

地上14階
延べ面積11,903㎡
分譲住宅96戸、商業
事業費21億円

⑨桜町一丁目4番地区
再開発

H27年度完成予定
地上11階、8階、2階
延面積 未定
ホテル、商業、業務、
駐車場
事業費 未定

④総曲輪4丁目・旅籠町地区
H22.2完成 **優建**

地上7階建て
延べ面積7,091㎡
分譲住宅52戸、商業
事業費17億円

⑧総曲輪西地区
H26年度完成予定 **再開発**

地上11階
延べ面積27,100㎡
映画館、ホテル、商業、
住宅、駐車場等
事業費 未定

⑦西町南地区
H26年度完成予定 **再開発**



地上9階、地下1階
延べ面積26,470㎡
図書館、美術館、銀行
事業費 178億円

⑥西町東南地区
H24.10完成 **再開発**



地上14階、10階
延べ面積13,574㎡
分譲88戸、賃貸40戸、店舗
事業費38億円

⑤中央通りf地区
H24.4完成 **再開発**



地上18階
延べ面積16,909㎡
分譲住宅125戸、ギャラリー、店舗
事業費44億円

③総曲輪通り南地区
H19.9完成 **再開発**

地上7階、地下1階
延べ面積44,429㎡
店舗、百貨店
事業費124億円

①西町・総曲輪地区
H17.3完成 **再開発**

地上8階
延べ面積23,781㎡
店舗、駐車場
事業費63億円

6 産業の発展を担う人材の育成

とやま起業未来塾

起業、新分野進出をめざす県民を支援＜H17創設＞

- ・名誉会長 石井 隆一 富山県知事
 - ・塾長 田中 一郎 田中精密工業(株)相談役
 - ・塾頭 一柳 良雄 (株)一柳アソシエイツ社長
- 6月～11月(原則、毎週土曜日)
定員20名程度



一柳塾頭

田中塾長

年度	修了者	創業者等
H17～23	176名	122名

(地域づくりコース除く) **創業者等の率 69.3%**

創設の趣旨

- 富山県人の特性として一勤勉で進取の気性に富む
- 少ない開業、増える廃業
- 県民・企業のチャレンジを大いに推奨したい
- 地域の振興は、人間の振興

修了生の声

- 志の高い仲間とのネットワークが形成できた
- 経済界トップとの人脈が形成できた
- 修了後も大切な財産となっている

修了生の主な取組み例

- 森弘吉さん(5期生)
- リサイクル装置を開発し受注好調。
- H24.6 **中小企業庁長官賞受賞**。



エコシェア®分離・破砕機

- 経営環境の変化に対応できる中小企業の人材育成を支援
 - ・富山県中小企業大学校の開催 1,429万円(H24予算)
- 若手研究者育成支援研究事業 200万円(H24予算)
 - ・「小水力発電システムの研究」など7テーマ実施(H24)
- 先端ものづくり技術人材育成事業
 - ・ものづくり研究開発センター設備の高度な使用方法の習得

とやま観光未来創造塾

平成26年度末の北陸新幹線開業に向けて

- ・観光を担う人材の育成
- ・おもてなし力の向上・魅力的な旅行商品の造成など

新幹線開業後も「選ばれ続ける観光地」に

6月～11月開講

H23第1期生85名、H24第2期生78名修了

- 観光魅力アップコース (食のおもてなし専攻・観光地域リーダー専攻)
- 観光ガイドコース
- おもてなし入門コース

支援体制

名誉塾長 富山県知事 石井隆一

塾長

主任教授

豊富な講師陣



東京大学副学長 西村 幸夫



観光カリスマ 山田 桂一郎



富山大学教授 渡辺 康洋



鳥羽「海月」女将 江崎貴久 ほか

修了生の声

- 塾で人と出会えたことが財産。連携して富山の観光を活性化したい。
- 一流講師陣の講義が素晴らしい。ぜひ実践したい。

修了生の主な取組み例

- 塾で学んだガイドング技術を宿泊客を対象とした「朝の散歩ツアー」で実践し、満足度が向上。
- ロビーに民芸品に囲まれたカフェスペースを併設し、滞留時間を延長。

6-2 産業の発展を担う人材の育成

段階的・体系的な職業能力開発の促進

○学卒者、離転職者に段階的・体系的な職業訓練を実施

・**公共職業訓練の充実** 6億5,547万円(H24予算)

学卒者訓練(高卒程度 2年間)

自動車整備科、メカトロクス科、電子情報科 各20名

学卒訓練生の就職率 ほぼ100%

・**離職者訓練の定員枠の拡大**

リーマンショック以来、雇用のセーフティネットとして定員枠を拡大

民間委託訓練 H20:273名 → H24:1,900名(7倍)

技術専門学院短期課程 H20:406名 → H24:464名(1.14倍)

離転職者の訓練ニーズに応じて、会計事務、情報サービス、介護・保育など多様な訓練科目を設定

○企業ニーズに応じた多様な在職者訓練を実施

・**オーダーメイド型訓練の拡大** 717万円(H24予算)

オーダーメイド型 H20:300名 → H24:1,200名(4倍)

レディメイド型 H20:665名 → H24:450名(0.68倍)

【カリキュラムの例】

NCプログラミング等の工業技術、情報・パソコン技術

測量・製図・塗装等の建築・土木技術、品質管理・工場管理 など

新 グローバル人材育成支援事業 1,581万円(H24予算)

成長著しい中国、台湾、東南アジア、インドなどを対象に企業の海外展開を担う人材を育成

<H24創設> 93社 339名受講(H24.12末現在)

メカトロクス訓練

グローバル人材育成講座



技能者の育成、技能の伝承

○若手技能者の「やる気」を引き出すために

・**若手技能者“やる気塾”** 100万円(H24予算)

ものづくり企業経営者の講話等 H22~24 97名受講

【受講者の声】 仕事への新たな考えや意欲がわいた

○ものづくりの「勘・コツ」を継承するために

・**とやま技能継承塾** 269万円(H24予算)

『とやまの名匠』等が実技指導 H19~23 196名受講



企業経営者の講話



とやまの名匠の実技指導

職業観、勤労観の形成

○望ましい勤労観・職業観の形成のために

・**社会に学ぶ「14歳の挑戦」** 1733万円(H24予算)

H23 全公立中学校81枝で実施

参加生徒数:9,742人、受入事業所数:3,258か所

○高校生のインターンシップを推進<H12~実施>

・**高校生インターンシップ制度推進事業** 42万円(H24予算)

体験率65.5%(H23)

・**インターンシップ活動事業**(大学生等) 630万円(H24予算)

H16:200社576人(県外56人)→H23:286社908人(県外146人)



自動車整備作業



販売体験学習



電線切断作業

7 雇用機会の確保と雇用環境の整備

中小企業を支える人材の確保

- ・**県内中小企業人材マッチング促進事業** 7,127万円(H24.11補正後)
①人材確保力アップセミナーの開催(中小企業採用担当者向け)

79社、100人参加(H24)

- ②中小企業魅力発見セミナーの開催(学生向け)

- ・県外(「元気とやま!就職セミナー」)

8回、750人参加(H24)

- ・県内(「学内セミナー」)

3大学、350人参加(H24)

- ③富山県の魅力ある中小企業ガイドの発行

152社掲載、3,000部(H24)

- ④富山県中小企業の魅力発信サイトの開設(H24.9.25)

現場で働く従業員の生の声や経営者からのメッセージを交えて
中小企業で働く魅力を紹介



- ・**ヤングジョブとやま等運営事業** 2,951万円(H24予算)

利用者20,735人、カウンセリング2,717人(H23)

- ・**県内企業人材養成モデル推進事業** 1億4,880万円(H24.11補正後)
新規学卒未内定者等を雇用する企業等に委託して、新規採用者の
人材養成モデルの検証及び活用を促進

H22:18社31人 → H23:26社38人 → H24:22社32人

- ・**11月補正** H25.3卒の未内定者向けに引き続き実施(雇用予定10人)

- ・**Uターンフェアインとやま**の開催 400万円(H24予算)

県内外に進学した新規学卒者の県内就職を推進する県内最大規模
のセミナー・合同企業説明会
(H24.12.27開催)

221社、2,030人参加(H24)



Uターンフェア イン とやま

意欲と能力に応じた多様な就業の促進

- 高齢者の就業支援

新 とやまシニア専門人材バンクの設置(H24.10.1)

1,040万円(H24.11月補正後)

専門的知識・技術等を有する高齢者対象の人材バンク

登録者数175人、うち就職者数28人(12月末現在)



- ・**県シルバー人材センター運営費等補助金** 1,030万円(H24予算)

- 障害者の就労支援

・**知的・精神障害者雇用奨励金の支給** 1,488万円(H24予算)

新 障害者雇用促進優良企業見学会の開催 35万円(H24予算)

県東部、西部で各1回開催、参加者 企業の管理職等計35人

安心して働くことができる雇用環境の整備

- 新 「元気とやま!子育て応援企業」推進事業** 890万円(H24予算)
企業トップが自ら子育て応援宣言を行い、取組みを公表

登録企業に対する入札参加資格の優遇措置 (H24.8登録開始)

- ・**レベルアップ!仕事と子育て両立支援事業** 230万円(H24予算)
両立支援推進員の企業訪問等による行動計画の策定支援

H21.6 子育て支援・少子化対策条例制定

法を上回る51~100人規模の企業にも計画策定を義務付(H23.4~)

一般事業主行動計画の策定状況 1,598社(H24.12)

51~100人企業 H20:13.8%→H24.12:98.5%(473社/480社)

- ・**仕事と子育て両立支援セミナーの開催**
両立支援企業表彰の実施 100万円(H24予算)

セミナー参加者数 160人(H24)

表彰企業数累計 59社(H17~H24)



- ・**事業所内保育施設設置・運営への助成** 3,390万円(H24予算)

設置数 H16:27箇所→H23:44箇所

- 新 ワーク・ライフ・バランス研修会の開催** 30万円(H24予算)

参加者:中小企業の管理職等80人(H24)